第2号様式（第3条関係）　　（日本産業規格A列４番）

海技免許申請書

01

[　　] の資格の海技免許を関係書類を添えて申請します。

①資格種別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級	□ 五級	□ 六級							□ 三級当
機関	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級	□ 五級	□ 六級	□ 二級内	□ 三級内	□ 四級内	□ 五級内	□ 六級内		□ 三級当
通信	□ 一級	□ 二級	□ 三級	電子通信	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級					

②試験ID

"0"も記入して下さい。

□ □ □ □ □ □ □

（注）試験IDが6桁の方は、先頭1マスを空欄とし、右詰で記入して下さい。

③受験番号

□ □ □ □

④試験地方運輸局等

□ 北海道　□ 東北　□ 関東　□ 北陸信越　□ 中部　□ 近畿　□ 神戸　□ 中国　□ 四国　□ 九州　□ 沖縄

（注）機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

⑤申請者氏名

小文字区分　□ □

カタカナ　□ □

（注1）氏と名は1マスあけて記入して下さい。
（注2）全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。
（注3）濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

例：ジュン → □ □ ☒ □ シ ゛ ユ ン

漢字		現住所	〒 TEL　（　　）

⑥出生年月日

出生年は西暦で記載してください。
月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入してください。

西暦 □□□□ 年 □□ 月 □□ 日

⑦性別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

□ 男　□ 女

⑧乗船履歴

第3条第1項第3号に規定する乗船履歴

航海	□ 6月以上　□ 3月以上 試験申請時に提出した履歴を除いた乗船履歴	
機関	□ 6月以上　□ 3月以上 試験申請時に提出した履歴を除いた乗船履歴	

総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴

（船長（機関長）又は一等航海士（一等機関士）として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上・特例に記入して下さい。）

航海	□ 1年以上	□ 3年以上・特例	
機関	□ 1年以上	□ 2年以上	□ 3年以上・特例

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑨現有免許

現在受有している全ての免許の種類について、該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級	□ 五級	□ 六級							□ 三級当
機関	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級	□ 五級	□ 六級	□ 二級内	□ 三級内	□ 四級内	□ 五級内	□ 六級内		□ 三級当
通信	□ 一級	□ 二級	□ 三級	電子通信	□ 一級	□ 二級	□ 三級	□ 四級					
小型	□ 一級	□ 二級			□ 湖川	□ 特殊	平成15年5月以前に小型免許を受けた方は、（注）を参考にご記入下さい。						
旧免許	（昭和58年以前の甲・乙・丙種等の資格であって、更新等を行っていないもの）				□ 航海	□ 機関	□ 通信	□ 小型					

（注）平成15年5月以前の一級小型と二級小型は「一級」と「特殊」に、三級小型から五級小型までは「二級」と「特殊」に、湖川は「湖川」に×印を記入して下さい。

⑩無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の種類

該当する枠内に×印を記入して下さい。

□ 一総通　□ 二総通　□ 一海通　□ 二海通　□ 三海通　□ 一海特

（注）国際航海に従事する海技士（航海）の方のみ記入して下さい。

⑪申請月日

月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。

□□ 月 □□ 日

※⑬能力限定（航海のみ）

□ 有

※⑫履歴限定（第4条第2項）

□ 9月以上　□ 6月以上

※⑭無線従事者免許証(写)の添付

□ 有

※⑯免状返納の有無

□ 有　□ 無

※⑮免状交付年月日

□□ 年 □□ 月 □□ 日

〔注意〕
1. 登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。